

医療関連機器圧迫創傷発生の調査研究へのご協力をお願い

この度、日本小児総合医療施設協議会の皮膚・排泄ケア領域のグループでは、新生児・NICU病棟において治療のために使用している医療機器によって創傷や皮膚障害を発生した患者さんを対象に、その大きさや程度、要因等についての調査を行っております。小児領域では、成人と異なり、褥瘡や皮膚損傷の実態把握が進んでおりません。この調査によって使用していた医療機器毎に創傷や皮膚障害の深さ、サイズ、全身状態等を分析し、具体的な予防策の提案につなげたいと考えております。

研究に利用する情報の項目：在胎週数、出生時体重、主疾患名、創傷や皮膚障害が発生した時の状況（修正週数、体重、発生部位、発生に関与した医療機器、療養環境、発生時の創部の深さ、サイズ、転帰）

研究対象の範囲：平成30年5月1日～平成30年7月31日に当院において新生児・NICU病棟入院中に医療機器によって創傷や皮膚障害を発生したお子さん。

情報の管理について責任を有する者又は名称：看護局 皮膚排泄ケア認定看護師
鈴木 真由子

- 本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルダレサ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日（2017年2月28日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。
また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。
- 研究者の記事すべき利益相反についてはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。
- 本研究の対象となる患者さん(お子さん)の情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。その場合も診療において不利益を被ることはございません。
(苦情の受け付けは倫理委員会事務局となります。)

連絡先 研究責任者 看護局 皮膚・排泄ケア認定看護師
鈴木 真由子 内線 3966

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212